

## 令和8年度 第1回学校運営協議会 議事録

1 日時：令和8年5月19日（火） 午前10時から

2 場所：静岡県立伊豆総合高等学校 土肥分校

3 出席者

委員：永岡正人、勝呂拓也、福室元輔、涌田温実

事務局：日吉健久（校長）、佐々木亮（副校長）、山本恵（教頭）、古谷知美（事務長）

欠席者：松本貴之（保護者代表）

4 進行：副校長

議事の経過と結果

(1) 校長挨拶（趣旨説明）

日吉校長より挨拶。4月に着任した自己紹介とともに、マリンスポーツ実習や地域に支えられた教育活動の重要性について説明があった。地域の意見を取り入れながら、より良い教育を目指していく方針が示された。

(2) 令和8年度学校運営協議会委員の紹介（自己紹介）

出席した各委員および事務局職員より自己紹介が行われた。

欠席した松本委員（PTA会長）については、第2回以降に紹介予定である。

(3) 令和8年度学校運営協議会委員の任命

静岡県教育委員会の規定に基づき、日吉校長から各委員へ任命状の交付が行われた。任期は令和8年4月1日から令和9年3月31日までである。

(4) 令和8年度学校運営協議会役員の選出

委員の互選により、以下の通り役員が選出された。

会長：勝呂拓也 委員

副会長：涌田温実 委員

5 会長挨拶

新会長に就任した勝呂委員より、生徒の成長を見守りつつ、地域のイベント等を通じて連携を深めていきたいとの挨拶があった。これ以降の議事進行は勝呂会長が務めた。

6 議事

第1号議案：令和8年度学校経営計画書

説明：校長より、小規模校ならではの手厚い指導や西伊豆の自然を生かした体験活動を通じ、自己肯定感を育む「スクール・ミッション」について説明があった。

重点目標：特に今年度は「地域、本校、異校種との連携、協働」を強化し、高齢化が進む地域への貢献として、生徒が独居高齢者宅を訪問する「バディ・プロジェクト」を推進する計画が示された。

審議結果：全会一致で承認された。

## 7 報告事項

事務局より以下の事項について資料に基づき報告が行われた。

- (1) 令和8年度校内分掌：各教職員の配置について。
- (2) 令和8年度行事予定：5月の輝潮祭体育の部（雨天延期検討中）や7月のマリン実習等の予定について。
- (3) 令和8年度不祥事根絶取組計画：コンプライアンス遵守の取り組みについて。
- (4) その他（最近の学校の様子）：
  - 生徒状況：全校生徒54名のうち、半数の27名が下宿生であり、全国各地から生徒が集まっている状況が報告された。
  - キャラクター：生徒が考案した新キャラクターが紹介され、今後の広報活動に活用していく予定であることが伝えられた。
- (5) 学校運営協議会設置規則等：関連規則についての確認。

## 8 協議・意見交換

バディ・プロジェクトと防災：地域の高齢者と生徒が顔の見える関係を築くことで、災害時の「共助」につなげるべきとの意見が出された。

通学安全：下宿生の自転車通学時のマナーや、特定の交差点での安全確保、雑草の除去など、地域と連携した見守りの必要性が議論された。

地域への挨拶：生徒が地域住民や小中一貫校の児童生徒に対して積極的に挨拶を交わすことで、良好な関係を築いてほしいとの要望があった。

## 9 今後の予定

第2回以降の日程について確認された。

第2回：9月19日（土）オープンキャンパス見学

第3回：11月14日（土）輝潮祭文化の部見学

第4回：2月16日（火）探究学習発表会見学

## 10 閉会の挨拶

涌田副会長より閉会の挨拶があり、全日程を終了した。